

風を感じて No. 305 R.1 11月

日一日と、日足が短くなってまいりました。

編集 原誠一、文氏

皆様いかがお過ごしでしょうか。（※今月号は短縮版です） 11/20 TEL. FAX 0968-26-4339

新米... 10月20日過ぎに稲刈りを終え、皆様には新米をお届けしています。

下の写真は、稲刈りを始めたころのもので、主人と息子が刈り取っている様子です。今年の稲刈りは、お陰様でお天気にも恵まれ、順調に進み、米（七ヒカリ）、もち米、赤米、黒米、緑米あべてを、無事に刈り終えております。本当に感謝です。



今年のお米も、「放射能検査」「農薬検査」を受け、共に何も検出されなかったことを御報告致します。



→ 稲刈り後はすぐに耕耘が始まりました。見渡す限り黄金色でしたが、1か月ほどで、すっかり景色が変わってしまいました。季節の移り変わりを感じるのはいらねえせん。

大豆の収穫をしているところまで →

霜が降り始めると、大豆の葉が落ちていき、11月末ごろ収穫となります。が、今年は、熟るのが早く、11月7日に収穫期を迎えたものもありビックリしております。



その他の大豆畑も、順次、刈り取っていき、今年は、早々に収穫を終えています。

全国で豪雨被害が多発する中、私どももいつ被害に遭うかわかりません。そう考えると、こうして作物を無事に収穫できたというのは、本当にありがたいことだと、改めて感じているところです。

この通信は11月1日発行予定でしたが、こんなに遅くなり申し訳ありません。

私ごとですが、腰椎圧迫骨折のため、10月中旬から5週間ほど入院しております。たくさんの方々に励まして頂き本当にありがとうございました。そして、忙しい中、いろいろと気を配ってくれた家族に心から感謝です。（お陰様で退院できました）

